



令和元年6月24日
中部地方整備局
木曽川上流河川事務所

「平成30年7月豪雨を振り返るリレーパネル展」を開催します。

概要

ふだんは穏やかに流れる清流“長良川”ですが、2018年7月4日から5日にかけて大雨により水位の高い状態が続いたことによって、14年ぶりに長良陸閘・大宮陸閘を閉鎖するなど、ひとたび大雨が降ると危険な姿を私たちに見せつけます。

平成30年7月豪雨から1年が経過し、当時の状況を振り返ることによって、出水期を迎えるにあたって水害に対する備えを確かめるため、リレーパネル展を開催します。

1. 開催日時及び開催場所（詳細：添付チラシ参照）

①令和元年7月1日(月)～7日(日)

うかいミュージアム 1階多目的スペース

②令和元年7月8日(月)～15日(月)

岐阜市長良川健康ステーション 1階情報コーナー・交流サロン

③令和元年7月16日(火)～21日(日)

鵜飼観覧船待合所 1階待合所

④令和元年7月22日(月)～28日(日)

JR 岐阜駅 1階岐阜駅前広場交流センター情報コーナー

2. 配付先

岐阜県政記者クラブ

3. 問合せ先

国土交通省中部地方整備局 木曽川上流河川事務所 電話:058-251-1125

事業対策官 高橋 由典

<参考>



平成30年7月豪雨時の長良川の状況



リレーパネル展イメージ

平成30年7月豪雨 を振り返る リレーパネル展



開催
期間

令和元年

7/1月

→7/28日

平成30年7月豪雨から一年が経ちました。

昨年、長良川では7月4日から5日間にわたり

上流域で雨が降り続き、水位の高い状態が長時間続きました。

そのため、長良陸閘・大宮陸閘を14年ぶりに

閉鎖しなければならないほど、危険な状態でした。

ふだんは穏やかに流れる清流“長良川”は、

ひとたび大雨が降ると危険な姿を私たちに見せつけます。

これから出水期を迎えるにあたり、あらためて平成30年7月豪雨を振り返り、
水害に対する備えを確かめて下さい。

START

① 7月1日(月)～7日(日)

うかいミュージアム
1階 多目的スペース

② 7月8日(月)～15日(月)

岐阜市長良川健康ステーション
(長良川河川防災ステーション)
1階 情報コーナー・交流サロン

GOAL

④ 7月22日(月)～28日(日)

JR岐阜駅
1階 岐阜駅前広場交流センター
情報コーナー

③ 7月16日(火)～21日(日)

鶺鴒観覧船待合所
1階 待合所

